

平和市長会議加盟自治体の皆様

平素より平和市長会議の活動にご支援・ご協力頂き、心より感謝申し上げます。  
平和市長会議の近況をお知らせします。

=====

◆広島・長崎両市長が平和宣言を発表

=====

被爆66周年に際し、広島・長崎両市長が8月6日と9日にそれぞれ平和宣言を発表しました。平和宣言の全文はつぎのリンクからご覧いただけます。

▼広島市 平和宣言

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1110537278566/index.html>.

▼長崎平和宣言（PDF）

<http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp/peace/japanese/appeal/pdf/2011/japanese.pdf>.

=====

◆長崎市長が外相に北東アジアを非核兵器地帯とする構想実現への取組を要請

=====

8月3日、長崎市の田上市長は、外務省で松本外務大臣と会見し、日本と韓国、北朝鮮の3か国からなる北東アジアを非核兵器地帯とする構想実現に取り組むよう要請し、この構想に賛同する自治体の首長103人の署名を提出しました。この署名はNPO法人「ピースデポ」の呼びかけによるものです。

=====

◆加盟都市の活動紹介コーナー新着情報

=====

平和市長会議のホームページでは、加盟自治体の平和活動を紹介するコーナーを設けています。最近では、神奈川県逗子市から、8月25日～27日に同市で開催される「第1回ずし平和デー」に関する情報提供がありました。同平和デーの企画として27日に開催される非核平和シンポジウムでは、秋葉広島大学特任教授（前広島市長）による記念講演や、逗子市長の他鎌倉市長、藤沢市長もパネリストとして参加するパネルディスカッションが予定されています。この夏に平和関連の取組を実施された自治体の皆様、貴自治体での平和活動や行事等の情報をぜひお知らせください。基本的には各自治体のホームページにリンクする形でご紹介します。

▼活動紹介コーナー

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/activities/index.html>.

▼掲載を希望される場合は、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにEメールにてお知らせください。

Email: [mayoreon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayoreon@pcf.city.hiroshima.jp).

=====

◆ペルーの平和市長会議加盟都市市長らが広島・長崎を追悼する行進を実施

[ペルー・リマ発 8月6日]

=====

今月新たに平和市長会議に加盟したペルーのラ・ビクトリア市の市街を100人以上が行進し、広島・長崎の被爆を追悼しました。ラ・ビクトリア市庁舎でリマ・カヤオ地域自治体女性ネットワーク(MUALIC)とペルーの平和市長会議加盟都市が合同で開催した行事「平和の千羽鶴」において、リマ首都圏の6つの自治体の首長が折り鶴を折り、平和と核軍縮を求めて市街を行進しました。この運動はラ・ビクトリア市のアルベルト・サンチェス・アイスコルベ市長の主導によるもので、同市長らはペルーから世界への平和を表わす白い風船を空に放ちました。

▼詳細記事(2020ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ。)

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/d56157eaa8/march-by-mayors-for-peace-in-peru-in.html>.

=====

◆全米市長会議が同会議会員都市に対し平和市長会議への加盟要請を実施

=====

7月29日、全米市長会議（USCM）が平和市長会議の加盟都市5000をめざす運動の一環として、同会議の全会員都市約1200都市に対し平和市長会議への加盟要請を実施しました。この加盟要請書は全米市長会議のレターヘッドで発信され、過去に全米市長会議会長を務め、平和市長会議副会長であるアクロン市長や、全米市長会議国際関係委員会の委員長であるオークランド市長を含む15人の市長が発起人に名を連ねました。

▼詳細記事(2020ビジョンキャンペーンのウェブサイト。英語のみ。)

<http://www.2020visioncampaign.org/en/home/artikel/f2de214a37/us-conference-of-mayors-issues-may.html>.

=====

◆平和市長会議加盟自治体数（新たに89自治体が加盟）

=====

皆様のご理解とご協力により、平和市長会議の加盟自治体数は増加を続けており、8月1日現在で4,892自治体（151か国・地域）に達しました。このうち、国内では33自治体が新たに加盟して合計1,050になりました。各国の支援者の要請により、オーストリアから新たに15都市、イタリアから13都市が加盟しました。引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働きかけなど皆様のご支援をよろしくお願ひします。

▼8月新規加盟自治体一覧

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2011/newmembers1108\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2011/newmembers1108_jp.pdf).

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>.

=====

◆ガーナのキャンペーン推進者 カフィ・アティポー氏の死を悼む

=====

6月30日、ガーナで2020ビジョンキャンペーンの展開に大きく貢献してきたカフィ・アティポー氏が病により急死しました。アティポー氏はガーナにおける33の加盟都市のうち24都市を直接紹介するなど、ガーナにおける平和市長会議の活動の推進を担ってきました。ガーナのアウトゥ・セニャ市のアダムス・ヌフ市長はお悔やみのメッセージを送り、アティポー氏の遺志を果たし、予定どおり本年9月に平和市長会議のガーナ事務所を開設することを確約しました。平和市長会議を代表し、松井会長は8月1日付でお悔やみのメッセージをお送りしています。

=====

◆CANT（都市を攻撃目標にするな）プロジェクト市民署名

=====

2007年2月から市民主体の運動として推進しているCANT（都市を攻撃目標にするな）プロジェクト市民署名は、皆様からの多大なご支援により、これまでに約112万筆の署名をいただきました。現在、平和市長会議では、2020年までの核兵器廃絶という期限を明記し、核兵器禁止条約の締結に向けた交渉開始を求めるCANT市民署名活動を展開しています。改めてご協力をお願いします。

▼署名用紙（PDF）

[http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/petitionform\\_jp.pdf](http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/petitionform_jp.pdf).

▼オンライン署名

<https://www.ssl-hiroins.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>.

\*\*\* 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、  
連絡先変更等は下記までご連絡ください\*\*\*

平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp